

日本キリスト教団 **東金教会** (27)

2020年7月5日 聖霊降臨節第6主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖句 良い知らせをエルサレムに伝える者よ。
声をあげよ、恐れるな イザヤ書40章9節

【礼拝式次第】

司 式 藤 本
奏 案 中 里
受 付 澤 本
案 内 藤 田
名 札 係 立
礼 拝 感 謝 祈 禱 屋
部
前 奏 中 里
讚 美 歌 174 一 同
信 仰 告 白 // 会 衆
交 読 文 25 司 同
主 の 祈 り 566 一 会
聖 書 司 同
マルコ福音書2:13~17
祈 禱 藤 本
新 聖 歌 205 一 同
み言葉の伝え 中 村
(徴税人レビの召命)
讚 美 歌 290 一 同
長老任職式 武 田
教師任職式 井 上
聖 餐 式 配 餐 者... 五 木
祈 禱 者... 戸 波
讚 美 歌 讚 21・81 戸 波
献 金 土 屋
礼 拝 感 謝 岡 部
// // 藤 本
報 告 一 同
頌 栄 541 中 村
祝 禱 (派 遣) 中 村
後 奏 新 聖 歌 58 聖 歌 隊

【集会案内】

聖書研究祈禱会 7月8日(水)午後7時半~
早天祈禱会 月~土7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会 7月12日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈禱会 7月12日(日)10:25-10:30

【報告】

☆去る6月29日の教会総会において足立、安延、藤本の各兄弟が選任されました。宜しくお願い致します。又、井上、藤田、宮中のお三方は任期満了で退かれました。お働き有り難うございました。

☆本日のCS教師任職式において中村、中村のお二人が教会学校のお働きに加わって下さいました。宜しく申し上げます。

☆先週の千葉支区の日献金は54,600円でした。感謝してご報告致します。また翌29日に持たれた支区伝道協議会は29教会54名が集い、支区の将来について論議がなされました。

☆7月23日(海の日)は例年のようにメーヤー館で東総分区分会集いが持たれます。今年度は東南アジアのキリスト教と題して上総大原教会の松谷好明先生がご用に当たってくださいませ。~掲示板をご覧ください。

☆千葉支区祈りのカレンダー(掲示板)、今週は五香教会が対象教会です。お祈り下さい。

【7月5日~7月11日の誕生者】

○7/3土屋 兄 ○7/5小原 兄 ○7/5土屋 君 ※おめでとうございませ。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りませ。

【先週集会状況】

集 会 名	男	女	計	早天祈禱会			
				日	男	女	計
主日礼拝(6/28)	15	22	37	6/29	1	1	2
聖研祈禱会(7/1)	3	1	4	6/30	1	1	2
聖書輪読会(6/28)	2	2	4	7/1	1	1	2
教会学校(6/28)	6	9	15	7/3	1	1	2
				7/4	1	1	2
主日礼拝献金(6/28).....				3	4	3	18
教会学校献金(6/28).....							

【今日のメッセージ】

題 [徴税人レビの召命]
聖書 マルコ福音書2:13~17

- 1.
- 2.
- 3.

【次週(7月12日)礼拝案内】

題 <主イエスの意識>
聖書 マルコ福音書2:18~22
交読文 40
讚美歌 59番 354番
新聖歌 395番

【次週(7月12日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え... 中 村 田
司 式 者... 藤 本
奏 案 者... 中 里
受 付 者... 鈴 屋
案 内 者... 梅 部
名 札 当 番... 梅 本
礼 拝 感 謝 祈 禱... 王 内
// // ... 寺 立
c s お 話 し... 足 本
会 堂 清 掃 者... 藤 村
// // ... 中 部
花 係... 岡 部
看 板 書 き... 戸 波

【聖書から】
イエスはその人たちの信仰を見て、中風の人に、「子よ、あなたの罪は赦される」といわれた。
マルコ福音書二章後節

ソノ良く知られてい...
てならぬ男を四...
らからこの家を...
あるとある出...
と語られては、...
その第一は、主...
を見れば、とある...
信仰を見た、だ...
わぬ姿の中に、...
うぬ姿の中に、...
どう出るか。必...
死の構わぬの...
の信仰と程、彼...
こと言、彼を見...
や、の主は、の...
様々ある頼りな...
の気遣い果しが...
をがたと構に仰...
をなでだわいな...
で通業病ろな、...
あしをかういそ...
るて通らか。そ...
とにて解主のし...
を近神放は姿は...
私づののこに大...
たけ力業のどき...
ちさのをズうい...
にせ大なしし。...
悟、いさをた私...
らつされ嘆らた...
せいをるき私ち...
に示。つたはる...
たはさそつちそ...
め罪られ、はれ...
だの、はそ氣を...
と赦ここれ付何...
思しののをけ...
うが癒小承るも...
。根しさを知の...
思わぬの...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
処から...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業...
あしを...
るて通...
とにて...
を近神...
私づの...
たけ力...
ちさの...
にせ大...
悟、い...
らつさ...
せいを...
に示。...
たはさ...
め罪ら...
だの、...
と赦こ...
思しの...
うが癒...
。根し...
思わぬ...
を仰見...
をその...
と語ら...
である...
てから...
まらぬ...
ソノ良...
てなら...
らから...
あると...
と語ら...
その第...
を見れ...
信仰を...
うぬ姿...
どう出...
死の構...
の信仰...
こと言...
や、の...
様々あ...
の気遣...
をがた...
をなで...
で通業